

二〇二〇年六月一日(参加者二五名)

新緑の山近づけよ遠眼鏡	よし子
新緑へ飛び込んで行く滑り台	うつぎ
喪の旅を終へし車窓へ緑さす	やよい
地下街を出て新緑の遊歩道	満天
新緑の庭キッチンを明るうす	菜々
ベビーカー寝顔は双児聖五月	満天
島と島つなぐ大橋五月晴	はく子
錦鯉群れて新緑揺らしけり	やよい
旅衣決めかねてゐる五月かな	みづき
廃校舎のこりし松の緑かな	よし子
新緑に足取り軽き山路かな	はく子
緑さす土塁の残る一揆寺	なつき
濃淡のグラデーションや山若葉	董雨
翠黛のいよいよ著き五月かな	みづき
風五月丘に登れば海と空	うつぎ
新緑や万古不易の石舞台	明日香

新緑の山まろび落つ夫婦滝

菜々

箸使ふこともリハビリ五月来る

かかし

手に掬ふ能勢の湧水新樹光

うつぎ

風五月セーラー服の一団に

うつぎ

WEB句会みのる選・二〇二〇年六月一日